



NEWS RELEASE

株式会社マーズフラッグ
代表取締役社長 武井信也
2012年3月28日

サイト内検索サービス MARS FINDER、 JVC の海外サイト向けに多言語展開を実現

～アジア、南米、欧州、中東アフリカなどのサイトに検索サービスを展開～

国内の主要企業にサイト内検索サービスを提供する株式会社マーズフラッグ(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:武井 信也 以下マーズフラッグ)は、この度、サイト内検索サービス MARS FINDER(マーズファインダー 以下 MARS FINDER)が、株式会社 JVC ケンウッド (本社:神奈川県横浜市、代表取締役社長: 不破 久温 以下 JVC ケンウッド)のグローバルブランドの一つである JVC の多言語化を展開し、海外各国の Web サイトに採用されたことを発表いたします。

JVC ケンウッドでは、2008 年より、国内ユーザ向けの Web サイトにおいて MARS FINDERを採用していますが、この度の JVC ブランドサイトにおける適用拡大は、検索結果にリンク先のイメージが表示される画面キャプチャ機能や PDF ファイルの簡易表示機能(「MUV :MARS UNIVERSAL VIEWER」)等の MARS FINDER 独自の機能性と、サイト運用における導入・運用サポートが評価されたことによるものです。

当社の MARS FINDER は、Web サイトに使用されている言語の種類に依存することなく、検索サービス及び付随する検索補助機能を、容易かつ、短期間で多言語展開できる特長があります。今後もこうした技術上の特性を活かし、より一層の機能拡充を進めていくと同時に、企業の海外展開並びに世界のあらゆる地域の消費者と企業をつなぐ Web コミュニケーションの発展を支えるべく、積極的なサービス展開を推進してまいります。

以上

■ニュースリリース記載の全ての情報は公開日現在の情報です。予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。

また、このニュースリリースは <http://marsfinder.jp/news/> からご確認頂けます。

■本件に関するお問い合わせ

株式会社マーズフラッグ マーケティング本部 西田 光良

〒160-0022 東京都新宿区新宿 2-6-4 KN 新宿ビル 6F

Tel:03-5362-5200 Fax:03-5362-5400 E-mail: info@marsflag.com



【参考: サイト内検索サービス MARS FINDER 概要】(<http://marsfinder.jp/products/mf.html>)

マーズフラッグ社が独自技術で開発したサイト内検索サービスです。「見える！検索結果」を実現するサービスとして、検索結果の画面イメージ表示機能や検索キーワード選択支援機能など、核となる検索エンジンに加え、サイト訪問者が感覚的操作で必要な情報にたどり着ける斬新な検索補助機能を提供します。

サイト内検索導入実績 No.1 のノウハウと万全の導入・運用サポート体制により、現在までに製造業や金融サービス業を中心に、国内リーディングカンパニー100社以上で採用されています。

MARS FINDER が選ばれる理由

- 直感的操作でユーザを誘導するビジュアルリッチな検索補助機能
検索結果でのリンク先イメージ表示、マウスオンでの拡大表示など、リッチな補助機能を提供。膨大なコンテンツの中から求められる情報に無理なく誘導するための豊富な機能性。
- 世界各国の検索状況を中央管理できる SaaS 型検索エンジン
サーバへの個別の設定等が不要で即座に利用でき、本社の Web 担当者が各地のニーズを集中的に分析。地域毎のマーケティング戦略の機動的な展開が可能。
- きめ細やかな要望に応える万全の支援体制
キーワードの利用状況に応じた補助機能の追加やカスタマイズに柔軟に対応。競争力強化とサイトの魅力向上を支えるパートナーとして Web 担当者を支援。

主な機能

- ① 検索結果の画面キャプチャ表示機能(見える検索&飛び出す検索機能)
検索結果にリンク先のサイトイメージを表示、マウスオンでの拡大表示。
サイト訪問者は欲しい情報を直感的に探し当てることができます。
- ② FLASH ページへのアクセス支援機能(昴まりエンジン&インパクトドライブ機能)
FLASH アニメーションの中で効果のある部分を自動キャプチャ、検索結果の上位に表示。
FLASH ページの訴求効果を最大化します。
- ③ PDF ファイルの簡易表示機能(「MUV :MARS UNIVERSAL VIEWER」)
製品カタログ、告知文書など、PDF コンテンツを簡易表示、該当ページに直接にアクセス。
ソフト起動のストレスを与えることなく、情報開示の質を高めます。
- ④ 企業サイト内でのレコメンデーション機能(ずばケン)
サイト訪問者が入力した検索キーワードに合わせ、アピールしたいページをレコメンド。
企業サイト内での広告効果により、伝達したい情報への誘導効果を高めます。
- ⑤ 検索キーワードの候補表示機能(インテリ・アドバイザー) ※2010年5月、特許取得
企業サイト内に存在するワードをもとに、検索キーワード入力時に候補ワードを自動表示。
検索結果の絞り込み効率を高め、求められている情報へ短時間で誘導します。
- ⑥ ドリルダウン機能
商品種別、エリア、法人向け/個人向け等の様々な切り口で検索結果をカテゴリ分け。
サイト訪問者は、検索結果をドリルダウンでさらに絞り込み、スピーディに目的のページに辿り着けます。